【QC 検定】マークシートに記入する場合の注意点

QC 検定の答案はマークシートで正しく塗りつぶさないと、正しい評価がされない場合があ りますのでご注意ください。

下記の正しくマークした例と読み取れない(採点できない)マークの例をご参照ください。

正しくマークした例 【HB又はBの鉛筆】

問1	(1)		1	Ġ	工	
	(2)	7		•		4
	(3)	7	(1)	•		
	(4)	7	(1)		工	4
	(5)	7	1	O		4

読み取れない (採点できない)マークの例

枠や文字をなぞって、塗りつぶさない例

塗りつぶしたが色が薄い例

【筆圧が低い、鉛筆の芯が硬い(H,2H等)等】

問1	(1)	Ø	1	(I	
	(2)	7	(1)	•	工	4
	(3)	7	(1)	(I	ℯ
	(4)	7	4	(4
	(5)	7	1	O	①	

問 1	(1)		(1)	\bigcirc	工	
	(2)	P		()		4
	(3)	7	(1)	(
	(4)	7	4			4
	(5)	7	1	()		

マークの方法が正しくない

マークし直して前のマークに×印をつけた例

【マークした面積が少ない、チェックマーク等】 【鉛筆を使用しなかった、消しゴムを使わない等】

問1	(1)		1	()		4
	(2)	7	4	•	•	4
	(3)	7	Ą	(工	4
	(4)	7	4	♥	①	4
	(5)	7	1		I	4

問1	(1)		1	Ġ	X	4
	(2)	P		O		4
	(3)	7	1	\times		
	(4)	7	4			*
	(5)	7	1	(†)		₹

同じ欄に2つ以上マークした例

マークが汚れたり,消した部分が残っている例

【上下の解答欄の行を間違えた等】

問1	(1)		1	()		
	(2)	7		•	工	
	(3)	7	(1)	•	I	
	(4)	7	4			
	(5)	7		Ġ	工	

【完全に消していない、こすれて汚れている等】

問 1 (1) (2) 7 (+) (3) 7 (1) (4) 7 **(1)** (5) 1 (+)